第21回高校生技術・アイディアコンテスト全国大会実施要項

1 目　　的　　現代の工業技術の進展に伴い、これからは技術的課題を改善するだけでなく、身に付けた知識、技術及び技能を活用して、ものづくりができる創造的な能力と実践的な態度の育成が求められている。
本事業を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な態度を育てる。

2 主　　催　公益社団法人 全国工業高等学校長協会

3 後　　援　文部科学省、厚生労働省、経済産業省、特許庁

4 募集期間　令和5年11月1日(水)～令和5年12月26日(火)必着
注:昨年より5日間、日程が短くなっています。余裕をもって申請をお願いいたします。

5 応募資格　全工協会会員校の生徒(個人、グループのいずれでも可)

6 発　　表　令和6年１月25日(木)
該当校に連絡の上、全工協会ホームページにて発表する。

7 表　　彰　部活動部門、課題研究部門としてそれぞれに
(1) 最優秀賞(1点)、優秀賞(1点)、理事長特別賞(1点)…賞状・副賞を授与する。
(2) 佳作…賞状を授与する。
(3) 賞状・副賞等は後日発送する。
(4) 上記(1)の入賞者には、以下の副賞(奨励金)を授与する。
最優秀賞・・・7万円、 優秀賞・・・4万円、 理事長特別賞・・・2万円

8 特　　典　入賞作品はジュニアマイスター(JM)顕彰制度の得点になる。
ただし、グループで入賞した場合は【別紙1】に記入した５名以内が申請の対象になるものとし、
後日の名簿変更は不可とする。
注:JM 顕彰への申請締切りが１月 31 日(水)となっています。申請を予定される学校は申請を忘れずにお願いいたします。

9 応募方法　以下の２点を募集期間内に全工協会へ送付すること。
(1) 応募書類
① 応募書類は協会ホームページよりダウンロードし、内容は４ページ以内に収めること。
② 作品を研究、製作するにあたり、先行事例や参考・引用するような文献があった場合は、先行事例名、参考文献、引用文献、出典を明らかにすること。(例:インターネット等からの引用の場合、HP アドレス等)
③ チェックシートを提出すること。(チェック項目を確認し、1～6にレ点が入らなければ応募できません)
④ グループで応募の場合は【別紙１】を添付する。
(2) 動画 (記憶媒体は CD、DVD、USB メモリー)
① ファイル形式は MPEG とし、ファイルサイズは 200MBまでとする。
② 時間は **１分以内** に収め、**目的・原理・機能・動作・セールスポイントを必ず含める**こと。
③ ファイルの形式やサイズ、動画時間が指定外の場合は対象外とする。

10 審　　査　(1) 外部審査員を含む審査委員会による。
(2) 従来にない新しいアイディアが盛り込まれているもの。(商品化、特許認定等がなされていない)
(3) 工業製品を原則とする。(理論、方法など実体の無いものは不可)
(4) 工業製品の部品でもよい。(例　自動車のバックミラー、ドアの鍵など)
(5) 試作品が完成していること。
(6) 最近の作品であること。(過去1年以内に開発したものを原則とし、未発表のものとする)

11 そ の 他　(1) 入賞者への賞状の記名は複数の場合、グループ名又は代表生徒５名までとする。
(2) 募集期間後の応募書類、参加者の変更はできないので留意すること。
(3) 応募の際に知り得た個人情報は、本大会に関わる事以外には使用しない。

12 応募及び問合せ先　公益社団法人 全国工業高等学校長協会
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-8-1 TEL 03-3261-1500 FAX 03-3261-2635